

議会報告会・意見交換会報告書

平成29年6月29日

茅ヶ崎市議会議長 白川 静子様

(委員会名)	総務常任	委員会
(委員長名)	岩田 はるみ	
(委員会名)	教育経済常任	委員会
(委員長名)	吉川 和夫	

議会報告会・意見交換会の結果について、次のとおり報告します。

日 時	平成29年5月28日(日) 10時00分 ~ 11時30分			
場 所	市議会全員協議会室A			
出席議員	岩田 はるみ	菊池 雅介	和田 清	沼上 徳光
	岸 正明	青木 浩	榎木 太郎	
	吉川 和夫	水本 定弘	豊嶋 太一	中野 幸雄
	水島 誠司	白川 静子	山田 悦子	
参加人数	15 人			
議会報告会	【報告の内容】 (報告者) <u>菊池 雅介</u> 【質疑応答の内容】 別紙「議会報告会の質疑応答の概要」のとおり			
意見交換会	【意見等の内容】 別紙「意見交換会の概要」のとおり			
議会報告会・意見交換会から抽出した課題	別紙「議会報告会での課題について」及び「意見交換会での課題について」のとおり			

議会報告会での課題について

課題	議会報告会での意見等	議会報告会での議会側の対応
予算の状況	広報紙によると予算は厳しくなるとあるが、議論はあったのか。	財源不足は、人口減少期に入ってくるので、今後充分には望めない。
中核市、保健所について	中核市、保健所の議論はあったのか。	保健所が開所されたばかりなので軽々しく判断できることではない。次期総合計画に位置付けされると考えられる。今期予算に計上されていないが質疑を行った。
自主財源について	自主財源確保も難しいと思うが、市が自由に使える予算はいかほどか。	福祉的支出が増加している。新規事業に計上できる予算は、予算額の約2%程度である。
事業見直しについて	財政規模が拡大しており事業計画の見直しが必要と考える。企業誘致やロボット特区の戦略などあるのか。	萩園地区に産業系の企業誘致を進めている。
人件費について①	人件費の増加に伴い将来負担比率が増える。費用対効果を考えて事業を進めてほしい。	人件費についてはラスパイレス指数としても県下の中でも落ち着いている。職員人数を増加しても、業務遂行するには不足している。
人件費について②	人件費、物件費、委託費の合計をチェックしてほしい。	物件費や委託費の中には人件費も入っている。本末転倒とにならないようチェックしている。
小児医療費について	報告会資料に、重要な事業とあるが拡充するのか。	議会として会派を超え市に提案してきた。当局はこれに関連して、大規模事業について遅らせたり、廃止、縮小を視野に検討していくと説明があった。
道の駅について①	道の駅が拡充とあるがどうしてか。	圏央道と134号線との接続となる重要な場所と認識しており、パブリックコメントも頂くなか、検討している。拡充とあるが、ただ大きくするという意味だけではない。
道の駅について②	平塚市は、住民が環境悪化を申し入れ中止となった。本市は、事前に市民に知らせず進めているが、周知はどうなっているのか。	教育経済常任委員会で政策提言を行った。議会が行政に追従しているわけではない。前回の意見交換会で意見を伺った。

※ 「課題」欄には、議会報告会で出された意見等の中から、課題として抽出した内容を記載してください。

※ 「議会報告会での意見等」欄には、課題として抽出した内容について、議会報告会の中で具体的などのような意見等があったかを記載してください。

※ 「議会報告会での議会側の対応」欄には、議会報告会の中で、その意見に対して議会側がどのような対応(回答)をしたかを記載してください。

意見交換会での課題について

課題	意見交換会での意見等	意見交換会での議会側の対応
意見交換会の時間的確保について	意見交換会の時間を増やしてほしい。	議会報告会・意見交換会のあり方については、現在検討中である。
ゴルフ場問題の関連について	ゴルフ場、広域避難場所、準防火地域指定についてしっかり議論されているのか。まちづくり問題では、情報が十分行き渡っていない状況をどう考えるか。	ゴルフ場については、県が市に説明もなく発表した。市や議会としては、広域避難場所、緑の問題を指摘している。県に対し抗議するよう市に申し入れている。今回の意見は市長にしっかり伝える。
地域コミュニティ事業に関するパブリックコメントについて	地域コミュニティ事業について、条例案が策定される際、案文の提示なしにパブリックコメントを実施した。なぜそれでいいのか。議会は了解しているのか。その手続きに関しての見解を伺う。道の駅についてのパブリックコメントで、公開された中に削除された意見が10件くらいあった。担当課に問い合わせたところ、「道の駅をやめ他の施策を実施するように」という意見であったため、道の駅に関係ないからカットした」という説明であった。	事実関係を確認するため回答は保留する。
パブリックコメントでの提案について	パブリックコメントで市民が提案したものについて、議会ではどのように議論しているか。	条例制定については、パブリックコメントを行う前の段階で議会に対し、説明されている。パブリックコメント後の報告もある。
救急隊の増隊について	消防隊のボランティアと退職者の活用をしてほしい。	意見として承る。
道路行政について	議会だよりを見ても出てこない。円蔵地区では計画が進まず、柳島地区では公共施設が建設される中、交通問題が出てくるなど道路行政が遅れている。どのように議論しているか。	円蔵地区については用地買収が思うように進まない。地権者の理解が進んでいない。柳島地区はスポーツ公園や道の駅周辺の歩道については拡幅等の改善が予定されている。浸水・冠水対策は枝線部分の改善が進んでおらず、議会としても議論していきたい。
手話通訳者の派遣について	派遣要綱第4条に抵触するとのことで断られることが多いが、差別解消法によって改善されるのか。	差別解消法により行政には合理的配慮が求められている。公的派遣については県が検討しているが、市独自の制度など今後の課題である。意見として承る。

※ 「課題」欄には、意見交換会で出された意見等の中から、課題として抽出した内容を記載してください。

※ 「意見交換会での意見等」欄には、課題として抽出した内容について、意見交換会の中で具体的にどのような意見等があったかを記載してください。

※ 「意見交換会での議会側の対応」欄には、意見交換会の中で、その意見に対して議会側がどのような対応(回答)をしたかを記載してください。